

# 常任委員会報告

## 総務文教厚生委員会

### ■今定例会の審議結果

審査の結果、当初予算、補正予算を含む議案24件についてすべて可決しました。

### 「勝山市民総合大学の開設」について

第5次勝山市総合計画に基づき、平成28年度から勝山市民総合大学が開設されます。これまで各課で企画・実施していた講座を生涯学習課でとりまとめ、学部やコースに分類し、情報提供の窓口を一本化して、市民の皆様へ周知・募集をしていくものです。各講座は一般教養学部、ジオパーク・自然・環境学部、健康・福祉学部の3学部に体系的にまとめ、年2回前期（4～9月）と後期（10～3月）に分けてチラシを作成し、市民にお知らせします。

### 「ソーラーLED街灯の設置計画」について

再生可能エネルギー等導入推進事業を活用して、勝山市の指定避難施設、予備施設及び指定避難場所にソーラーLED街灯が54基48施設に設置されます。

委員からは、「耐用年数は何年か」「今回の事業で設置できる基準（場所）

はどのようなものか」といった質問がありました。詳細については環境政策課にお問い合わせください。

### 「年金生活者等支援臨時福祉給付金」について

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引き上げの恩恵が及びにくい低年金受給者や、高齢者世帯の年金も含めた所得全体の底上げを図る観点から臨時福祉給付金が支給されます。

平成28年1月1日現在で勝山市に住民登録があり、市民税が課税されていないおよそ4,500人の方々に1人3,000円給付されます。さらに低所得の障害基礎年金、遺族基礎年金を受給されている方にはプラスして3万円が10月以降に支給されます。

### 公民館の職員体制の見直しについて

勝山市第2次行財政改革実施計画に基づき、市全体の正規職員の縮減課題に対応しつつ、公民館職員の資質を向上させ、公民館の機能強化を図る目的で平成29年度から順次、公民館職員の嘱託化を進めたいとの考えが示されました。従来の生涯学習・社会教育中心の施設に留まらず、「地域づくり」や「地域コミュニティ」のさらなる発展を目指し、それぞれの地域で創意工夫を凝らした特色あるまちづくり、人づくりが展開される地域の拠点施設を目指すためです。委員からは、「長期間勤務は良い面もあるが、問題が生じな

いか」「給料が安すぎるのでは」などの意見がありました。



中学校給食の現状を確認するため、中部中学校で給食を試食しました。

## 建設産業委員会

### ■今定例会の審議結果

審査の結果、当初予算、補正予算を含む議案16件についてすべて可決しました。

### 勝山市企業振興条例の一部改正について

兼ねてから、市民の方々と議員よりもっと力をいれるよう要請されていた「企業誘致」の助成要件を見直し、幅広い業種や様々な規模の企業を募集す

るために条例を一部改正するものです。大規模事業用地の面積要件を10,000㎡以上から8,000㎡以上にし、新規雇用者5人以上を4人以上に、転属者10人以上を8人以上としました。その他、助成金の交付について5年分割だったものを、雇用促進助成金と空き工場等活用助成金は、原則一括扱いとすることも含め、助成要件が緩和されました。

### 「平成28年度ジオパーク拠点施設の運営」について

ジオパーク拠点施設は、ジオパークに関する情報提供や観光案内など、恐竜渓谷ふくい勝山の魅力を発信する重要な施設です。この施設の管理運営を平成28年度は勝山市観光協会に委託する旨の報告がありました。委員会では、事務所移転に関することや繁忙時期の職員の人件不足のことなどの質問がありました。

